2017 年（H29 年）7 月 22 日（土）高知新聞

地域の力で防災、防犯

須崎署の絆教室に60人

【須崎】須崎署は21日、子どもたちが楽しみながら防災や防犯について理解を深める「地域の絆教室」を開いた。地元の児童や高校生ら計約60人が同署に集まり、住民と協力して炊き出しなどに挑戦した。

炊飯の準備をする子どもたち（須崎市山手町）

「地域の大人とつながり、規範意識を高めてもらおう」と2年前から開いている。須崎工高、明徳義塾高、椙原高の生徒らが運営に協力した。

須崎小学校の学童クラブに通う児童約30人が、高校生らの指導を受けながらカレー作りやビニール袋を使った炊飯に挑戦した。れんがで造った簡易のピザ釜で熱々のピザも味わい、「おいしい！」と笑顔だった。

午後は署員による交通や防災に関するクイズを楽しんだ。（山本 仁）

高知新聞

須崎工業高等学校

地域に貢献　絆教室

防災・防犯の意識啓発！

高知新聞社提供　複製を禁ず